

=====
** 日本学術会議ニュース・メール ** No.15 ** 2006/04/24 **
=====

I A P 執行委員会（報告）

会議名称：国際問題に関するインターアカデミーパネル(IAP)執行委員会

会 期：3月27日（月）・28日（火）

場 所：ブラジル科学アカデミー（Brazilian Academy of Sciences）
リオ・デ・ジャネイロ

執行委員国（14か国、計21人）等が参加して開催された上記会合に日本学術会議から河野長会員及び中西友子会員、事務局から福井武弘次長及び山崎速人国際担当補佐が出席しました。

同会合では、まず能力開発等4グループで分野ごとの活動評価が行われた後、議題に沿って活動全般に関する議長総括、アカデミーの定款モデルと戦略、他の機構との関係、I A Pステートメント、水のプログラム（以上第1日目）、各アカデミーの報告といった内容で進められ、次回I A P総会（2006年12月2日及び3日、カイロ）の議題についても検討が行われました。

なお、I A P（1993年設立）は、現在93の各国アカデミーをメンバーとしており、主として各国（特に開発途上国）のアカデミーの能力を高めることを目指しています。

上記会合の詳細については、次のサイトを御覧ください。

<http://www.scj.go.jp/ja/info/daihyo/iap.pdf>

【問い合わせ先】

日本学術会議事務局参事官（国際業務担当）

（Tel:03-3403-5731、i252@scj.go.jp）

第5回産学官連携推進会議（ご案内）

日 時：6月10日（土）10:00～20:00、11日（日）9:00～12:00

場 所：国立京都国際会館・京都宝ヶ池プリンスホテル

（京都市左京区宝ヶ池）

これまでの産学官連携サミット、地域産学官連携サミット及び産学官連携推進会議の成果を踏まえ、産学官連携の推進を担う第一線のリーダーや実務経験者等を対象に、具体的な課題について、研究協議、情報交換、対話・交流・展示等の機会を設けることにより、産学官連携の実質かつ着実な進展を図り、もって科学技術創造立国の実現に資することを目的に、第5回産学官連携推進会議が開催されます。

日本学術会議は、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、日本経済団体連合会と共に、毎回この会議を主催しています。黒川会長が、分科会報告の座長を務めます。

参加される方は、次のホームページからご登録願います。ホームページには、会議案内、出展登録、資料・データ等の公開、大学等の研究成果の展示等もありますので、ご参照ください。：<http://www.congre.co.jp/sangakukan/>

【問い合わせ先】

第5回産学官連携推進会議事務局 担当 青木、北山

電話：03-5216-5620 FAX：03-5216-3115

E-mail：sangakukan@congre.co.jp

=====

日本学術会議ニュースメールは、日本学術会議第19期会員、第20期会員・連携会員、日本学術会議協力学術研究団体などに配信しています。転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

また、メールアドレスの変更等がありましたら、事務局（p228@scj.go.jp）まで御一報いただければ幸いです。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34